

名刺交換の手順

Rotaract
Chuo Univ

①名刺の準備

挨拶の前に、すぐに取り出せる場所に名刺入れを用意しておきます。

②名刺を渡す

名刺を渡す際は、片手で名刺を持ち、もう片手を添えて渡します。このとき、社名・部署名、自身のフルネームを順に名乗ります。

③名刺を受け取る

名刺は「頂戴します」と言って両手で受け取るのがマナーです。



中央大学RAC 24-25年度 上半期活動報告書

目次

社会奉仕委員会	03
国際奉仕委員会	08
奉仕委員会	10
その他の委員会 公共イメージ委員会 専門能力開発委員会 クラブ運営委員会	11
例会	12

社会奉仕委員会

社会奉仕委員会

●成果点

- ・プロジェクトリーダーを中心に、各プロジェクトが円滑に進行した点
- ・新規プロジェクトも計画から実行まで成功した点
- ・活動に多様性が生まれた点。
- ・毎月の進捗とスケジュールの共有ができた点
- ・先方との関係性が深まり、より協力的な活動ができるようになった点

●改善点

- ・新入生や継続の参加人数が少なく、次年度のリーダー不足にもつながる点
- ・個々の役割が増加したことにより、メンバー間の交流が減ってしまった点
- ・一部プロジェクトで、リーダー1人にふたんが偏ってしまった点

多摩子ども食堂

●活動目的

大学生ならではの企画を通して、子供たちが楽しめるような居場所作りを行う

●主な活動

- ①毎月「立川子ども食堂ふらっと」にて行われている、パントリーと食事提供のお手伝い
- ②イベントの実施
 - 7月 七夕
 - 8月 夏祭り
 - 10月 かぼちゃの重さあて
 - 12月 クリスマスカード作り

●成果点

- ・参加人数が、全ての月で5-6人となり、安定してきた点
- ・自らイベントを企画・運営できた点
- ・他大学のボランティアの方や地域の方など、多くの方々と交流できた点

●改善点

- ・企画に関して、受動的になってしまふことが多かった点
- ・利用している子供たちの意見を聞く機会が少なかった点
- ・イベントが時間がかかるものが多く、食事の合間に楽しめるような短時間でできるイベントを実施すべき点



社会奉仕委員会

東村山西高校 出張授業

- 活動目的
高校1年生にボランティアに対する理解の促進と公園清掃に向けたモチベーションの向上

- 主な活動

打ち合わせ

授業の方針の決定と授業資料の確認

第一回授業

「ボランティアってなに？」をテーマにボランティアをする理由について授業

第二回授業

「ボランティアを自分事へ」をテーマにワークシートの記入のサポート

- 成果点
 - ・昨年度の振り返りを行えた点
 - ・この授業を通して高校生に何を伝えたいか考えられた点
 - ・クラス毎の授業の質が均一であった点

- 改善点
 - ・新入生を巻き込んで本プロジェクトを進行できなかった点



子ども教室

- 活動目的
少子化が深刻化している中で、子どもの学びの場が減少するという課題に取り組む

- 主な活動
 - 8月 提灯作り
 - 例大祭での屋台運営
 - 10月 防災訓練
 - 12月 門松作り

- 成果点
 - ・提携先との連携が深まった点
 - ・活動の幅が広がった点

- 改善点
 - ・参加人数が少ない点
 - ・活動頻度が少ない点



社会奉仕委員会

ほっとるーむ

●活動目的

様々な理由により不登校の児童や教室に入りづらいと思っている生徒を対象に、学校での居場所を提供する

●主な活動

別室での個別学習指導

●成果点

- ・メンバーが継続的に参加できている点
- ・利用している生徒たちとの信頼関係を築けた点

●改善点

- ・情報共有が不十分だった点
- ・活動できる日が少なかった点



茗荷谷 子どもスタジオ

●活動目的

子ども達にボランティアを身近なものに感じてもらい、社会貢献の意義を体感してもらうことで将来を考えるきっかけにもらう

●主な活動

- 8月 自己紹介・募金先決定
製品のデザイン作成
- 10月 白門祭出店ブースの装飾作成・販売ロールプレイング
- 11月 白門祭での販売
- 12月 活動の振り返り

●成果点

- ・参加してくれたお子さん、親御さんに喜んでいただけた点
- ・新規プロジェクトであったが、最後まで遂行できた点

●改善点

- ・参加人数が少ない点
- ・クラウドファンディングの計画の情報共有が足りていなかった点



社会奉仕委員会

ドナルド・マクドナルド・ハウス

- 活動目的
栄養価が高く美味しい食事を提供することで、ドナルド・マクドナルド・ハウスを利用している方の快適な滞在を手助けする
- 主な活動
9月と11月に、栄養価の高い食事の献立作成と調理
- 成果点
・多くの利用者の方に喜んでいただけた点
- 改善点
・参加メンバーが限られていた点



海洋プラスチック

- 活動目的
海洋プラスチック問題について多くの人に自分ごととして捉えてもらう
- 主な活動
8月 海岸清掃
10月 アクセサリー制作
- 成果点
・毎月の活動から一回毎の活動に変更したことで、活動に柔軟性が持て、一回あたりの充実度が上がった点
・キーホルダー制作において、効率よく作業を進められた点
- 改善点
・リーダー間の情報共有が不十分だった点
・活動範囲の拡大・縮小の調整が困難だった点



社会奉仕委員会

ふるさとリバイバル

●活動目的

奥多摩町存続のため人口流出の抑制と移住民を増やすこと

●主な活動

10月 奥多摩ふれあいまつりのお手伝い

11月 手作りキャンプ用品ワークショップ

●成果点

- ・新規プロジェクトであったが、緻密な計画と活動の実施ができた点

●改善点

- ・子どもたちの参加が少なかった点
- ・提携先への配慮に至らない部分があった点



アップあーっぷ サイクル

●活動目的

子どもたちに衣服の大量生産・大量廃棄問題を伝え、学んでもらう社会問題への視野を広げるなど、参加者全員の力を向上させる

●主な活動

- ①小学校でのワークショップ開催
- ②9月例会でメインプログラム担当
- ③ポリオデーでの販売に向けた製作
- ④日野市内でのお祭りでチラシのコンテンツ作成（環境にまつわるクイズ）

●成果点

- ・新規プロジェクトであったが活動をする事ができた点
- ・子どもたちから「楽しかった」というコメントをもらえた点
- ・計画を立て、実行する中で様々な人とコミュニケーションをとることができた点
- ・リーダー間での親睦を深めることができた点

●改善点

- ・次の活動計画が立っていない点
- ・作業面で子どもたちに難しい部分があった点



国際奉仕委員会

国際奉仕委員会

- 上半期振り返り
 - ・国際奉仕委員会としてのコンスタントな活動が、Café RAC Houseと言葉の森教室の二つとなってしまう、新入生に対して国際奉仕としての活動を感じてもらうことができなかった点
- 下半期に向けて
 - ・インドネシアの教育支援プロジェクトを新入生を意識してこれまでの春渡航から夏渡航に変更
 - ・国際奉仕としての活動をもっと感じてもらうために、Café RAC Houseと言葉の森教室のような毎月開催できるイベントの新規立ち上げ、拡充が必要

Café RAC House

- 活動目的

日本文化を通じて在日外国人のもう一つの居場所作りを行う
- 主な活動
 - 5月 そば打ち体験
 - 6月 浅草観光案内
 - 10月 ピクニック

- 下半期に向けて
 - ・より多くの海外の方に参加いただけるように実施内容の充実を図る
 - ・開催する曜日、日時に意識して開催日を決める
 - ・次年度の国際奉仕委員会のメインプログラムのひとつにできるようプログラムとしての運営体制を整える



ことばの森教室

- 活動目的

オンライン上でのイベントを通じて国内外関係なく日本語を勉強している人たちのコミュニティ作りを行う
- 主な活動

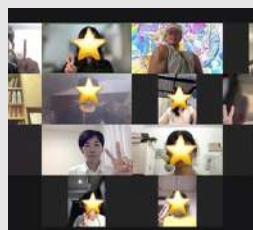
オンラインで8回実施

《今までのトークテーマ例》

 - ・日本と台湾のおすすめの食べ物
 - ・おすすめのお食べ物
 - ・人気スポット
 - ・好きな本や音楽を日本語、英語を使って互いに紹介

国際奉仕委員会

- 下半期に向けて
 - ・ 初等日本語クラスと中級日本語クラスの 신설を行う



インドネシア 教育支援

- 上半期振り返り
 - ・ 昨年度のタイでの活動経験を活かして、支援内容を決定
 - ① 教育支援: 図書寄贈をメインとする物資支援
 - ② 環境支援: 海洋プラスチックの活動のようなごみの創作活動
 - ・ インドネシアで活動するNPOと話し合いを行い、渡航時期を決定
- 下半期に向けて
 - ・ インドネシアの断食の期間の考慮と、新入生にも渡航を経験してもらうべく、3月の渡航から8月(夏休み)の渡航に切り替えて渡航準備を進めていく

奉仕委員会

奉仕委員会

●主な活動

①育成園サマーキャンプ

中央新ロータリークラブ主催の育成園のサマーキャンプの引率



②日野よさこい祭り

日野市主催の祭りの運営サポート



③世界ポリオデー

世界ポリオデーにてウォークラリーの参加とブースの運営



④銀座画廊巡り

中央新ロータリークラブ主催の小学生対象の画廊巡りの引率



⑤平山季重まつり

日野市主催の平山季重まつりにてストラックアウトの出店



⑥クリスマスチャリティーコンサート

当日の会場サポート



●成果点

- ・国際、社会でない奉仕活動をより詳細に行うことができた点
- ・多くの人に参加してもらえた点

●改善点

- ・多くの参加者がいるのきも関わらず、代表者が固定されていた点
- ・連絡や一部の企画など会長や幹事に頼ることがまだ多い点

その他の委員会

公共イメージ委員会

- 主な活動
 - ・ Instagramとホームページの毎月更新
 - ・ 広報物の作成
- 成果点
 - ・ 中央大学RACの認知度・信頼性の向上に貢献できた点
 - ・ 広報物の作成等により他の委員会との連携をとれた点
- 改善点
 - ・ 実働メンバーに偏りがあり、一人当たりの負担が大きくなってしまった点
 - ・ ホームページの認知度が低い点

専門能力開発委員会

- 主な活動
 - 11月 四年生に話を聞く会
就活セミナー
- 成果点
 - ・ 実際に活動を行い、会場費用やタイムスケジュール、講座の流れなどが掴めた点
 - ・ 例年に比べて、参加人数を増やすことが出来た点

- 改善点
 - ・ オンライン開催など初めての試みが多く、トラブルがあった点
 - ・ 時間管理が上手くいかなかった点
 - ・ 活動回数が少ない点



クラブ運営委員会

- 主な活動
 - 8月 夏合宿
 - 9月 一年生親睦会
 - 10月 白門祭準備
 - 11月 白門祭出店
 - 12月 冬企画親睦会
- 成果点
 - ・ 学年を超えた交流の場の提供ができた点
 - ・ 特に新入生の仲を深められた点
- 改善点
 - ・ 車を使用する場合の時間管理が不十分だった点



例会

上半期例会

●実施例会一覧

- 7月 ビジネスマナー例会
- 8月 スポーツ例会
- 9月 アップあーっぷサイクル
体験例会
- 10月 AIセキュリティ卓話例会
- 11月 紅葉狩り例会
- 12月 クリスマス
5クラブ合同例会

●成果点

- ・奉仕と親睦のテーマに基づいたメインプログラムを実施できた点
- ・社会奉仕、国際奉仕などの委員会への理解が深まるようなメインプログラムを考案できた

●改善点

- ・参加人数の減少している点
- ・出欠確認の回答率が低い点
- ・親睦に重きが置かれたメインプログラムが多かったため、奉仕にも重きを置いた例会運営にすべき点

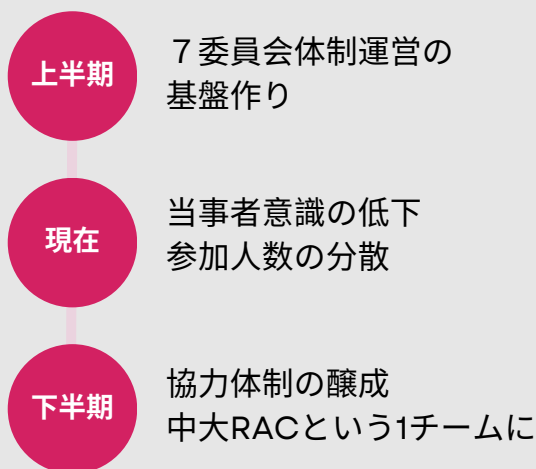


7月例会



8月例会

●今後の展望



●下半期に向けて

- ・4月の新歓活動に向けてクラブ運営委員会を筆頭に2月中旬から準備開始
- 委員会関係なく、1年生も巻き込む
- ・次年度理事メンバーの決定
- 早期段階に顔合わせを実施し親睦を深める



9月例会



10月例会



11月例会



12月例会



CHUOUNIV_RAC

今までの活動は
Instagramにも
掲載しています。

Mail : chuo.univ.rotaract@gmail.com
Website : <https://2750chuorac.org/>